



H30. 11. 16 №1378  
静岡県漁業協同組合連合会  
☎054-254-6011 Fax054-253-9343  
編集・発行＝指導部漁業振興課  
URL: <http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

### 1. 平成 30 年秋の叙勲

#### — 荒川邦夫氏が旭日小綬章に輝く —

政府は、「文化の日」の 11 月 3 日、平成 30 年秋の叙勲受章者を発表し、本県の水産関係者からは、本会並びに信漁連が推薦した、荒川邦夫氏（前本会代表理事会長、前戸田漁業協同組合代表理事組合長）が、長年に亘り漁業の振興と組織の基盤強化に尽力・寄与された功績が認められ、栄えある旭日小綬章（水産業振興功労）を受章されました。

ここに、荒川氏に心よりお喜び申し上げ、今後一層のご活躍を期待いたします。

### 2. 大水水産功績者、JF 全漁連漁協運動功労者表彰及び県農林水産業功労者

社団法人大日本水産会は 10 月 16 日に水産功績者を発表し、増養殖・内水面関係の受賞者として、白石嘉男氏（静岡うなぎ漁業協同組合代表理事組合長）がうなぎ養殖業の振興や漁協の育成指導等に貢献した功績が認められ、その荣誉に輝きました。11 月 29 日東京・三会堂ビル「石垣記念ホール」において表彰式が執り行われます。

さらに、JF 全漁連は、9 月 21 日開催の理事会で 2018 年度漁協系統功労者表彰の受章者 71 人を報告し、藪田国之氏（本会代表理事会長、南駿河湾漁業協同組合代表理事組合長）が水産資源の保護、回復に関する取組みや漁協の育成指導等に尽力した功績により漁協運動功労者表彰を受章しました。

また、県と農林水産業の関係団体で組織する静岡県農林水産業振興会（会長：川勝県知事）は、11 月 5 日県庁において平成 30 年度県農林水産業功労者表彰式を行い、個人の部の受賞者 33 人に表彰状が授与されました。水産業部門 3 人の受賞者のうち、漁業関係では川村眞吉氏（静岡うなぎ養殖漁業協同組合理事）が本県うなぎ養殖業の振興発展に貢献した功績が認められ受賞されました。

ここに、3 氏に心よりお喜び申し上げ、今後一層のご活躍を期待いたします。

### 3. 新漁連丸竣工

県漁連では、本年 3 月に起工式を行い、長崎県の榑井筒造船所で代船建造を進めていた、漁連丸が、この度完成し 11 月 9 日清水港岸壁で竣工披露を行いました。

完成した新しい漁連丸は、総トン数 141 トン、最大積載量 328 kℓ、出力も 802 ps と向上しており、今後は、会員及び大型遠洋漁船への燃料油の円滑な供給と本会石油事業拡充を目指し運用されます。

**安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう**

## 自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

関係先各位におかれましては、引続き漁連丸の有効活用と本会石油事業にご協力頂きますよう、お願い致します。

### 4. 第 38 回全国豊かな海づくり大会が開催される — 豊かな海づくり大会推進委員会 —

10 月 27、28 日の両日、高知県で天皇・皇后両陛下ご臨席のもと全国の水産関係者と県民が多数参加して「第 38 回全国豊かな海づくり大会」が開催されました。

高知市文化プラザ「カルポート」で行われた記念式典では、大会会長を務める大島理森衆院議長が「多くの人々が海や漁業に対する関心と理解を深め、豊かな海づくりに参加するようになりました」と謝辞を述べ、続いて、若手漁業者を代表して登壇した JF 高知県漁協の山下俊也氏は、「陛下にがんばってくださいと声を掛けられ、一番の励みになりました」と感激した表情で話しました。

式典では高知県出身の坂本龍馬がまとめた 8 か条の国家構想・船中八策にちなんだ「海づくり八策」が発表され、森川海の持続的利用に向けた取組を誓いました。

今回の大会テーマは『森・川・海 輝く未来へ 水の旅』で、岸宏大会推進委員会会長（JF 全漁連会長）が、水産資源の維持管理や環境・生態系の保全の重要性を認識して豊かな海づくりを継承するとの大会決議が提案され、万来の拍手で採択されました。

なお、当日は土佐市の「宇佐しおかぜ公園」で歓迎行事が実施され、両陛下によるイサキ・インダイの稚魚放流や海上漁船パレードなども行われました。

次回は、秋田県、再来年は宮城県で開催され、大会出席は新天皇、皇后となられる皇太子ご夫妻に引き継がれます。

### 5. 第 69 回全国漁港漁場大会開催 —（公社）全国漁港漁場協会—

10 月 26 日（金）大阪府泉佐野市のエブノ泉の森ホールにおいて、第 69 回全国漁港漁場大会が開催され、全国から関係者約 1,300 人が参加しました。

大会は、地元・大阪府漁港漁場協会の岡野副会長（JF 大阪漁連会長）が開会を宣言、（公社）全国漁港漁場協会 橋本会長は主催者挨拶で「水産基盤整備により若者にとって魅力ある力強い水産業を実現しよう」呼びかけ、高鳥修一農林水産副大臣、堂故茂参院農林水産委員長など来賓が祝辞を述べました。議事に入り、議長に千代松大耕大阪府漁港漁場協会会長（泉佐野市長）を選出。中野弘道静岡県漁港漁場協会会長（焼津市長）から付議議案が提案されたのに続き、漁港、防災、漁村の活性化など 3 件の事例発表が行われ、最後に浪井洋子大分県漁港漁場協会理事（JF おおいた女性部長）が提言を読み上げ、満場一致で採択されました。

本紙は、県内の漁業振興を目的に（公財）静岡県漁業振興基金の協力により発行する定期刊行物です。

**漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう**